

連携・協働のカ・タ・チ

令和元年9月26日発行 福島県教育庁会津教育事務所



和やかに話合いができる「地域の相談室」

西会津町地域学校協働本部

西会津町地域学校協働本部では、週に1回程度、西会津小学校内の一室に設置した家庭教育相談室「こころのオアシス」（地域の誰もが利用できる相談室）で、地域学校協働活動事業等の打ち合わせを行っています。参加者は、地域コーディネーターや家庭教育支援員、学校支援コーディネーター、教育委員会職員、小・中学校の地域連携担当教職員です。

ソファに腰を下ろし、和やかな雰囲気の中でそれぞれが意見を出し合うことで、様々なアイデアが出され、建設的な話合いとなり、充実した活動につながっています。

お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、和やかに話合いを進めることができます。



【家庭教育相談室「こころのオアシス」での打ち合わせの様子】



【家庭教育相談室（こころのオアシス）外観】

こんなメリットが！

学校の教員と地域コーディネーター等が話合いを重ねることで信頼関係が深まっています。コーディネーター等は学校のことを学校の教員は地域のことを互いにより理解することにつながります。

家庭教育コーディネーター、家庭教育支援員が在中し、誰もが利用できる地域の相談室です！



この実践から学ぶポイント！

☆ 相談者だけでなく、地域の方やコーディネーターが気軽に立ち寄れるように、出入りしやすい校舎1階に相談室を設けるなど、地域に開かれた学校づくりを進めています！